



広報たかしま



美味！ 湖魚料理

2月19日（金）、安曇川公民館で高島市漁業振興連絡会主催の湖魚を使った料理教室が行われました。

百瀬漁業協同組合の中川美千代さんが講師となり、ヒウオやワカサギなどを使った料理を、「男の料理クラブ」の皆さんと調理し試食されました。

同連絡会は市内にある12の漁業組合で組織する団体で、市民に湖魚の料理を紹介することにより、料理方法や美味しさを広めるために開催されました。



- お知らせ拡大版 ②-⑤
- 暮らしの情報 ⑪-⑯
- いきいき元気生活 ⑭-⑯
- 安心安全 ⑨
- 子育て ⑩

- 暮らしの情報 ⑪-⑯
- いきいき元気生活 ⑭-⑯
- 文化情報 ⑯

3
15
日号
平成22年
No.111



広報たかしま

3
15
日号
平成22年
No.111

文化情報
ともじび

文化情報を紹介するコーナーです。
皆さんの情報などを藤樹の里文化芸術会館（☎32-2461）までお寄せください。
締め切りは毎月15日です。

大募集！

特典

公演入場料が無料に！

ホールセンターに参加すると...
お手伝いをしていただく公演は、入場料が
無料になります！
(客席の状況によっては仮設席になること
があります)

内容

企画運営委員会

文化ホールの事業選定や企画立案、運営
方針などを協議します。

スタッフグループ

受付やもぎり、客席案内、記録撮影など
を行います。

テクニカルチーム

舞台の音響や照明など技術操作の補助を
行います。

広報部

イベントニュースやおトクな情報をサポ
ーター目線で発信します。

■発行／高島市
■編集／企画部秘書広報課
〒520-0150
滋賀県高島市新旭町北畠565番地

□0740(055)80000(代)
t-info@city.takashima.shiga.jp

朽木資料館
常設展示

月／火・休
入場無料
(3月21日(日)休館)

【常設展示】
「木地師関連資料と陣屋跡」
「朽木氏関係文書」ほか

問 朽木資料館 ☎(38)2339

マキノ資料館
常設展示

月／火・休
入場無料
(3月21日(日)休館)

【常設展示】
「土に学ぶ、里・山・湖の生活」
ほか

問 マキノ資料館 ☎(27)1484

高島歴史民俗資料館
常設展示

月／火・休
入場無料
(3月21日(日)休館)

【企画展】
「古雛展」
【常設展示】
「鴨稻荷山古墳と鴨遺跡の出土資料」
ほか

問 高島歴史民俗資料館 ☎(36)1553

湖西地域の文化情報

今津図書館
エントランス展示

3/20土～28日
10時～19時

4/2金～30金
10時～19時
木・休 鑑賞無料

「日本習字暁支部作品展」

問 今津図書館
☎(22)3827

9時30分～20時30分
鑑賞無料

「湖西押し花教室作品展」
問 今津図書館
☎(22)3827

ギャラリー RIPC
開催中～3/31水

9時30分～20時30分
鑑賞無料

「チーンソー彫刻と高島自然展」
朽木チーンソーアートクラブ
びわ湖高島観光協会

問 今津ショッピングセンター
☎(22)6500

今津サンブリッジ
ホテルギャラリー

4/1木～30金
鑑賞無料

「めぐ
恵み水彩画」
山川未桜

問 今津サンブリッジホテル
☎(22)6666

今津コミュニティセンター
3/27土～4/8木

9時～22時
※日曜日は17時まで
鑑賞無料

第16回
「有田新次・洲崎坦二人展」

問 今津東コミュニティセンター
☎(22)3222

今津図書館
3/27土

11時～12時
木・休 鑑賞無料

人形劇団「六」

「ペペット劇場」
問 今津図書館
☎(22)3827

ギャラリー 藤乃井
3/21日～28日

10時～17時30分
※期間中無休
鑑賞無料

「西川桂邨
四季の書展」

問 ギャラリー藤乃井
☎(32)0150

ギャラリー Café Cozy
4/1木～30金

10時～22時
※最終日17時まで
火・休 鑑賞無料

「保木豊太郎・
美知夫婦書展」

問 ギャラリー*Café Cozy
☎(22)1414

事務所移転のお知らせ

市役所では、4月から市民の皆さんの利便性を高めるため、地域包括支援センターおよび上下水道部の事務所を移転することになりました。

地域包括支援センターを南北それぞれに設置

高齢者の介護予防などの相談を身近な場所でお受けし、健康福祉業務の機動力を高めるため、4月1日（木）から地域包括支援センターを2か所に分け、安曇川ふれあいセンター（安曇川保健センター）内に「南部地域包括支援センター」を、今津総合福祉センター（今津保健センター）内に「北部地域包括支援センター」を設置します。

〈移転前〉

地域包括支援センター
(市役所別館1階)

〈移転後〉

南部地域包括支援センター

【担当地域：高島・安曇川・朽木地域】
安曇川ふれあいセンター1階
(安曇川保健センター)
安曇川町田中89番地
☎(32)2520

北部地域包括支援センター

【担当地域：新旭・今津・マキノ地域】
今津総合福祉センター
(今津保健センター)
今津町弘川204番地1
☎(22)0193



上下水道部を市役所別館に移転

上下水道部と土木交通部との連携をより密にし、市民の皆さんの利便性向上を図るため、4月12日（月）から上下水道部を土木交通部と同じ市役所別館に移転します。

〈移転前〉

今津支所2階

〈移転後〉

市役所別館1階

水道課・下水道課料金担当

☎(22)6838

水道課事業担当

☎(22)9037

下水道課管理・事業担当

☎(22)9011

※電話番号は移転前と変わりません。



高島市内を縦断している国道161号高島バイパスは、現在側道を含め暫定で全線が開通しています。しかし、側道を利用している区間は、生活道路との平面交差が多いため、交通事故や交通渋滞が多発しています。この側道利用区間の平面交差を解消するため、本線高架工事が進められてきました。

このたび、2つの交差点などの工事を進めてきた高島工区の工事が完了し、永田から大溝橋までの1.2kmの区間が、3月25日に開通します。これにより、スマートな通行が可能となり、交差点での交通事故の減少が期待されます。ただ、本線交通の流れがスマートになることでスピードの出しすぎ等が懸念されます。通行される場合は、交通安全に十分注意してください。

問 交通景観政策課
☎(22)9000-0904



【高島バイパス】

高島バイパスは、高島市今津町弘川（国道303号交差点）から高島市勝野までの延長15.3kmのバイパスです。

現道の狭い区間での交通混雑を解消するとともに、冬期間の円滑な交通確保のため、平成5年度までに側道の開通を含め全線暫定で開通しています。

しかし、側道暫定区間の交通渋滞や事故が多発していることから、側道供用区間の本線工事が順次着手されています。

高島工区（永田～大溝橋）

平成22年3月25日、2車線の高架で供用開始！



3月25日

いよいよ本線開通！

国道161号高島バイパス高島工区

外国人のための 多言語版生活ガイドブック

高島市国際協会発行

市内に住む外国人の皆さん、快適で安全な生活を送るために役立つ情報をわかりやすくまとめた「生活ガイドブック」を発行しました。

英語、中国語、ポルトガル語の3か国語で提供しています。

このガイドブックは、市役所市民課、各支所窓口、公共施設、高島市国際協会事務局で無料配布していますので、必要な方は気軽に問い合わせください。



今回発行した英語、中国語、ポルトガル語の
ガイドブック

問高島市国際協会 ☎(20)1180

地域で守る子どもの安全

子どもたちを犯罪被害から守り、安全で安心して暮らせる環境を確保するため、高島市教育委員会では、困った事が起きた時や犯罪に巻き込まれそうになった時に、子どもたちを一時的に保護する「こども110ばん」という制度を設けています。現在、ご協力いただける方を募集しています。

「こども110ばん」を、通学路を中心に広範囲に設置することは犯罪の抑止につながります。「こども110ばん」は、個人の方だけでなく自治会や事業所、各種団体でもご登録いただけます。また、「こども110ばん」の設置協力者に一切責任を問うことはありません。皆さんのご協力をお願いします。

問青少年課 ☎(32)4458

市内の設置状況

こども 110ばんの おうち	マキノ	71
	今津	75
	朽木	47
	安曇川	291
	高島	108
	新旭	318
	計	910
こども 110ばんの くるま	民間車	45
	公用車	45
	タクシー	20
こども110ばんのバス		29
こども110ばんの自転車		123

農地制度が変わりました！

- 平成21年12月15日に「農地法等の一部を改正する法律」が施行され、「農地の利用に関する責務規定」を設けた新たな農地制度がスタートしました。
- 新たな農地制度は、これ以上の農地の減少を食い止め、農地を確保するとともに、農地の貸借をやりやすくして、農地を最大限利用することをねらいとしています。

改正のポイントは…

農地を貸したいんだけど…

農地の貸借規制が緩和されました！

- 農地を利用できる方の範囲が拡大されました。(一定の要件を満たす必要があります)。

農地の借り受け者の範囲
(改正前) + (改正後に追加)



- 市町村等が農地所有者から委任を受け代理して扱い手に貸付等を行う事業が新設されました。



耕作しないいると…

遊休農地に対する指導が強化されました！

- すべての遊休農地が指導の対象となります。
- 農業委員会が、年1回農地の利用状況を調査します。
- 遊休農地の所有者等に対しては、農業委員会が指導・勧告などを行います。



許可なく転用してしまうと…

違反転用に対する罰則が強化されました！

- 違反転用等に対する処分・罰則が強化されました。
- 都道府県知事等による行政代執行制度が創設されました。



農地を相続する場合は…

農業委員会への届出が必要になりました！

- 相続等によって農地を取得した方は、農地のある農業委員会へ届出が必要になりました。
- 届出をしなかったり、虚偽の届出をすると、10万円以下の過料に処せられることになりました。
- 耕作できない場合等は、農業委員会から貸し借り等のあっせんを受けることができるようになりました。



=新たな農地制度について、詳しくは農業委員会（☎(25)8513）へお問い合わせください=



宝くじの収益が役立てられています

地域づくりのために交付される（財）自治総合センターの「平成21年度コミュニティ助成金」を受け、上小川区がコミュニティセンター（集会所）を整備されました。

この事業はコミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報活動を行うもので、コミュニティ活動に直接必要な施設または設備の整備に関する事業に助成されます。（自治協働課）



沖縄の子どもたち、初めての雪に感激！

伊江村高島市青少年スポーツ相互交流事業

2月12日（金）から3日間の日程で、沖縄県伊江村の子どもたち21人が高島市を訪れ、市内の子どもたちと交流し友情を深めました。

伊江村の子どもたちは、高島でスキーや餅つきに挑戦し、スキーでは悪戦苦闘しながら初めて触れる雪を満喫しました。

この事業は、夏に高島の子どもたちが沖縄県伊江村を訪れ、スポーツやホームステイなどを通して、異文化を肌で感じる自然体験交流として、平成6年から実施しています。（市民スポーツ課）



県大会制し関西大会へ今津サッカースポーツ少年団

1月9日（土）から10日（日）に守山市の野洲川歴史公園サッカー場ビッグレイクで開催された「JA全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー大会滋賀県予選」で今津サッカースポーツ少年団が見事優勝に輝きました。

この結果により、3月20日（土）から21日（日）に神戸市しあわせの村運動広場で行われる「JA全農杯チビリンピック小学生8人制サッカー関西大会」に滋賀県代表としての出場が決定しました。（市民スポーツ課）



世界への登竜門に挑む日本選手権水泳競技大会

4月13日（火）から18日（日）に東京辰巳国際水泳場で開催される第86回日本選手権水泳競技大会に西川和輝（京都文教高2年）さんが出場されます。この大会は、第11回パンパシフィック選手権大会代表選手選考会、第16回アジア競技大会代表選手選考会を兼ねた、国内最高峰の大会です。ご健闘をお祈りします。（市民スポーツ課）

競泳ジュニア五輪に7人出場

全国JOC春季水泳競泳大会

3月27日（土）から30日（火）にかけて東京辰巳国際水泳場で開催の第32回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競泳大会に市内から7人の選手が出場されます。選手の皆さんのご健闘をお祈りします。（市民スポーツ課）

- ・京谷 真琴（今津東小5年）
- ・中村 智也（安曇小5年）
- ・中村 海渡（高島小6年）
- ・大塚 陽平（高島小6年）
- ・加藤 鴻佑（高島小6年）
- ・小西 優（高島小6年）
- ・西川 和輝（京都文教高2年：高島出身）

※敬称略



※写真はイメージです。

全国での経験を今後の糧に

全国都道府県対抗中学バレーボール大会



12月25日（金）から28日（月）に大阪市で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ第23回全国都道府県対抗中学バレーボール大会の滋賀県選抜チームに、湖西中学校から岡田拓真君（3年）が選出され、滋賀県チームの一員として全国大会に出場されました。この経験を活かし、今後の活躍を期待します。（市民スポーツ課）

全国での活躍期待

都道府県対抗

全日本中学生ソフトテニス大会

（篠原哲也君）



3月26日（金）から28日（日）に三重県で開催される第21回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会の滋賀県選抜メンバーに、奥村拓磨君（安曇川中2年）と篠原哲也君（今津中2年）が選出されました。大会までの間強化練習会など厳しい練習を重ねています。高島市の代表として全国の舞台での活躍を期待します。（市民スポーツ課）

新入学(園)児と高齢者の交通事故防止運動

3月15日(月)~4月15日(木)



新入学(園)時期は、新しい友達が増えたり、行動範囲が広がることから子どもが交通事故にあう危険性も増えてきます。

また、高齢化に伴い高齢者が関係する交通事故も増加していることから、ご家庭で次のこと気にかけてください。

高齢者は



- 車を運転する時は、無理のない「ゆとり運転」を心がけましょう。
- 歩行中や自転車に乗って道路を横断する時は、必ず止まって周囲の安全を十分確認しましょう。
- 夕方以降の外出時には、反射材を活用し、明るい色の服を着ましょう。

▼思いやりの気持ちで運転を

運転中に子どもや高齢者を見かけたら、「飛び出かもしれない」と考え、思いやりの気持ちで、徐行や停止をして進路を譲りましょう。

▼運動の重点事項

- ① 新入学(園)児に対する交通安全教育・指導の徹底
- ② 子どもを守る安全運動の励行
- ③ 通学・通園路の安全確保の推進
- ④ 高齢者の交通事故防止

(高島警察署)

ドライバーの皆さん

シートベルト・チャイルドシートは、万一事故にあった時に、車内で頭や身体をぶつけたり車の外に放り出されるのを防ぐという効果があります。

大切な命を守るために、必ずシートベルト・チャイルドシートを着用させましょう。

また、子どもが車内でドアを開けたり、窓から顔や手を出したりして事故になることもあるので、チャイルドロックは必ずしましょう。

高島市内の交通事故発生状況

(平成22年1月末現在)

●発生状況(累計)

	今年	昨年	増減
人身事故発生件数	17件	22件	▲5件
死者数	0人	0人	0人
傷者数	24人	30人	▲6人

1月の火災・救急・救助 件数

()内は年累計

▼火災

建物火災/2(2) 車両火災/2(2)
林野火災/0(0) その他火災/0(0)

▼救急

交通事故/14(14) 一般負傷/33(33)
急病/142(142) その他/31(31)

▼救助

火災/3(3) 交通事故/2(2)
水難事故/0(0) その他/0(0)

(注)【救急】その他=火災+労働災害+運動競技+加害+自損行為+転院搬送等

(注)【救助】その他=自然災害+機械事故+建物事故+ガス事故+爆発等

高島消防総務課 ☎(22)1234

●交通事故の特徴

事故の形態

追突 7件(41.2%)
出合頭 6件(35.3%)

高齢者(65歳以上)の事故

6件(35.3%)



総合優勝果たす!

滋賀県民体育大会スキー競技会

1月30日(土)に箱館山スキー場(クロスカントリー競技)および2月6日(土)に奥伊吹スキー場(アルペン競技)で開催された県体スキー一般の部で高島市が総合優勝しました。

(市民スポーツ課)

【成績(3位まで)】

※敬称略

《アルペン競技》

男子60歳以上

2位 谷口 宏滋(今津)

男子55歳以上

3位 森脇 博(今津)

男子45歳以上

1位 吉本 剛(安曇川)

高校生男子の部

1位 廣瀬 航平

(立命館守山2年(高島出身))

《クロスカントリー競技》

男子55歳以上

2位 多胡 重孝(安曇川)

男子40歳以上

1位 小野 久(今津)

男子35歳以上

1位 青谷五和雄(マキノ)

2位 青谷 千治(マキノ)

男子30歳以上

1位 伊藤 朋一(高島)

女子25歳以上

1位 兼田 美穂(高島)

(高島警察署)



高島スキーポート30人、全国に挑む

2月3日(水)から6日(土)にかけて岩手県安比高原スキー場他で開催された「第47回全国中学校スキー大会」に高島市内から16人の選手が、また、2月25日(木)から28日(日)にかけて北海道札幌市他で開催された「第65回国民体育大会冬季大会スキー競技会」に高島市内(出身の方含)から14人の選手、役員が出場されました。

(市民スポーツ課)

全国中学校スキー大会

《アルペン》

※敬称略

松本 匡史(マキノ中3年)

廣瀬 貴旭(マキノ中3年)

青井 聰美(マキノ中2年)

垣貫 帆香(マキノ中2年)

《クロスカントリー》

平山 喜久(マキノ中3年)

笠原 和史(今津中3年)

河原田枝里(今津中3年)

清水 捨希(今津中3年)

小野明日香(今津中2年)

三宅 雄大(安曇川中3年)

安原 沙恵(安曇川中3年)

日置 悠介(安曇川中2年)

松宮 良祐(安曇川中2年)

岡田 咲希(安曇川中1年)

三宅 杏香(安曇川中1年)

小西 祥平(高島中2年)

国民体育大会冬季大会スキー競技会

《アルペン》

※敬称略

夏目 雄大(中京大1年(安曇川出身))

藤原 海(高島高3年)

松本 匡史(マキノ中3年)

《クロスカントリー》

兼田 美穂(日吉中学教諭)

平島 翔太(京都産業大4年(高島出身))

石黒 貴也(大阪経済法科大3年(高島出身))

和田 健吾(安曇川高2年)

谷田 智(安曇川高2年)

長谷川悠馬(安曇川高1年)

松宮 幹乘(高島高3年)

土藏 未佳(高島高3年)

林 美沙希(高島高2年)

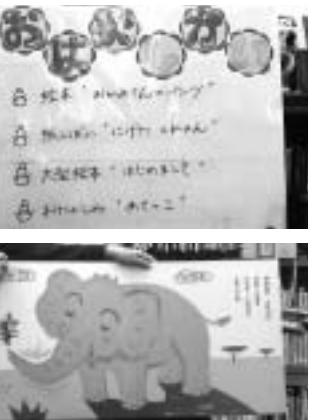
河原田枝里(今津中3年)

清水 捨希(今津中3年)



「おはなしサークルさくらんぼ」

「おはなしサークル さくらんぼ」は、新旭地域子育て支援センターの「あそびのひろば」などで親しくなった仲間が、自分たちの子どもが保育園や幼稚園に入園した後も、「何らかの形で子育ての応援をしたい」という思いから活動を始めました。



初めは、子育て支援センターの開放日に絵本の読み聞かせや人形劇等を行っていましたが、現在では新旭公民館内の図書室で月1回、おはなし会を開催しています。

乳幼児とその保護者の方ならどなたでも大歓迎ですので、お気軽にお越し下さい。

おはなし会では、絵本の読み聞かせや紙芝居など楽しいイベントを用意しています。



- ▼開設日時 毎月第2木曜日 10時30分～11時
- ▼開設場所 新旭公民館2階 新旭図書室
- ▼参加対象者 乳幼児とその保護者
- ▼利用料金 無料
- ▼問合せ先 新旭図書室 ☎(055)218-11

「お知らせ



税 軽自動車税の減免

市では、心身に障がいのある方が所有または使用される軽自動車について一定の要件のもとで軽自動車税を減免する制度を設けています。減免が受けられるのは、身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けておられ、定められた障がいの区分・程度に該当し、次の軽自動車の要件を満たしている方です。

▼軽自動車の要件

4月1日現在で本人または生計を一にする方が所有している軽自動車。ただし、満18歳以上の身体障がい者、戦傷病者の方については、軽自動車の所有者が障がい者本人であること。

▼申請期間

4月1日（木）～23日（金）

▼申請方法

次の書類を市役所税務課へ提出（提示）してください。
 ◇身体障害者手帳（または、戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳）
 ◇運転免許証（本人が運転しない場合は、常時介護される方

水道の漏水にご注意ください!!

水道税務課 ☎(055) 81-16



パイロットマーク

水道の検針を通じて、毎回、何件も漏水が見つかっています。たくさんの水を使つた心当たりがないのに、水道料金が高いと思われるときは、宅内のどこかで漏水している可能性があります。

水道の漏水は下水道使用料にも影響しますので、一度、漏水の確認をしてください。

問水道課 ☎(055) 600-030

書籍発行
「目で見る旧高島町の移りかわり」
3月1日発行
希望される方には、有料でお分け

問農林水産振興課
☎(055) 85-11

山林などの火入れには
許可が必要です

山林およびその周辺における土地の面的な火入れについては、森林法第21条の規定に基づき、市長の許可が必要となります。必ず許可申請の手続きを行ってください。

3月1日から5月31日まで、「消さないで 小さな命の帰る場所」をスローガンに「滋賀県山火事予防運動」が実施されます。この期間は、山火事が発生しやすい気象条件が続きます。山林の近くや山林に入られる際は、火の取り扱いに十分注意し、山火事の予防に努めましょう。

山林予防運動

3月1日

たのじょうぶ!! その⑫

〈言ってきかせる方法 その3〉

子育てに疲れていませんか。
ひとりで悩まないで、いつでもお電話ください。
 【相談先】子ども家庭相談課 ☎(055) 85-1-1
 または、市内各保健センター
 滋賀県中央子ども家庭相談センター
 ☎077(562)1-121



しまでのお問い合わせください。

▼日 時

3月20日(土)・27日(土)
14時～15時30分

- ▼仕様 A4版150頁、写真
55枚掲載
▼価格 1,500円

- 申・問ふるむじに学ぶ会 代表 井上 直彦さん
☎ (36)0816
FAX (36)1670

▼場 所

朽木やまびこ館・研修室

○3/20 内容

自然・古代・中世の歴史から
朽木湖・シロブチ神・朽木
榎・信長の朽木越え・関ヶ
原の戦いなど

- 3/27 近世・近代・現代の歴史から
朽木氏・鯨の道・新田開発・
筏流し・戦時体制・明護隧道・
学校の変遷など

一 催 し
『朽木村史』 楽(学)習会

朽木の時代毎の特筆すべき歴史を取り上げ、『朽木村史』の読み方、楽しみ方を解説する樂(学)習会です。お気軽にご参加ください。
朽木村史をテキストとしますので必ずお持ちください。(市民の方は3月中に限り、各戸1セツト限定で市民特価の3,000円で購入いただけます。)



▼参 加 費 無料

※事前申込不要です

- 村 史
■『朽木村史』 楽(学)習会
■内 容
■3/20

■村 史
■『朽木村史』 楽(学)習会
■内 容
■3/20■村 史
■『朽木村史』 楽(学)習会
■内 容
■3/20

◀セミナー 発達障害支援セミナー

発達障がいの理解と地域への啓発、支援者の資質向上を目指すため「発達障害支援セミナー」を開催します。高島市カンガルー教室所長 坪田至令さんから、発達障がいの特性を理解することの大切さ、支援の考え方等を事例を通してお話ししていただき

ます。

※発達障がい・低年齢で発現する脳の機能的な障がい

○対象 男性

○定員 20人程度

○受講料 10,000円(8回分、ヨガマット・レンタル料込)

○日時 4月3日(土)～5月22日(土)
毎週土曜日(全8回)
10時～11時30分

○場所 安曇川ふれあいセンター
ふじのきホール

※事前申込不要

■セミナー 発達障害支援セミナー
■場所 藤樹の里文化芸術会館
■入場料 無料

安心安全
成する「ゆめぱれっと会」が主催で会員の持っている知識や技術を活かした講座を開催しています。

男のヨーガ、親子ヨーガ
受講生募集

働く女性の家では、市民会員で構成する「ゆめぱれっと会」が主催で会員の持っている知識や技術を活かした講座を開催しています。

正統派ヨーガの基本のポーズと呼吸法を学びます。心と身体に向け合い集中力を高めるほか、体力回復や病気、ケガの予防にも役立ちます。

○日時 4月3日(土)～5月22日(土)
毎週土曜日(全8回)
10時～11時30分

○対象 男性

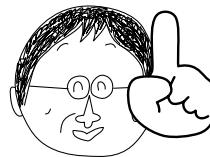
○定員 20人程度

○受講料 10,000円(8回分、ヨガマット・レンタル料込)

○日時 4月3日(土)、5月18日(土)
10時～11時30分

○対象 3～5歳の子供

○申込方法 電話・メール



認知症を正しく理解しましょう

平成16年、それまでの「痴呆」^{ちほう}という言葉が侮辱的表現であり、病気そのものを正しく表わしていないため「認知症」に変更されました。認知症は「自然な老化」ではなく「脳の病気」です。様々な原因で脳細胞が死んでしまう、うまく働かなくなったりしたため、色々な障害がいがでてきて日常生活に支障が出ている状態を言います。

認知症の種類

認知症を引き起こす代表的な病気として、脳細胞がゆっくり死んでいく「アルツハイマー型認知症」や、脳梗塞などで酸素や栄養が届かず脳細胞が死んでしまう「脳血管性認知症」があります。

認知症は、早期に発見し適切な治療やケアを受ければ、症状の軽減や、悪化をある程度防ぐことができます。しかし、発見が遅れ、誤った対応が続くと、本人だけでなく家族も苦しい思いをすることがあります。

必要なのは、温かいコミュニケーション

認知症になり記憶障害が進む一方で感情やプライドは保たれるため、不安・焦燥を感じやすくなります。しかし美しさを感じる心は保たれます。うまく自分の思いを伝えることが難しくなるため、周囲の人の接方が重要になります。

《認知症の方への接し方》

※話をよく聴き、笑顔でうなずく
※怒らない・否定しない・寂しくさせない

※ゆっくり、ひとつづつ話す

認知症になっても、適切なケアにより、その人しさは最後まで残ります。認知症は誰もがかりうる病気です。誤解や偏見を失くし、認知症の方や家族を地域で支え、安心して生涯を送ることができる社会をつくりましょう。



介護、介護予防、健康、福祉、高齢者虐待防止、権利擁護などの相談をお受けしています。

■ 地域包括支援センター ☎ (22)0193 FAX (22)0292
市役所別館1階 JR近江今津駅西側

見逃さないで！－初期の認知症のサイン－

- ※身なりを気にしなくなった
- ※外出や人と会うことをおっくうがる
- ※好きなことへの関心がなくなった
- ※怒りっぽくなった
- ※料理がうまくできなくなったなど



たかしま市民 協働交流センター

自分達だけでは解決できない問題はありませんか？

高島市のまちづくりを考える上で、自分達の自治会や市民活動団体だけでは解決できない課題が出てくると思われます。そんな時【解決の糸口と一緒に発見する】それが、たかしま市民協働交流センターの役割のひとつです。

- ・市民活動を始めるとか継続する上の相談
- ・市民活動団体のPR・イベントの告知など
- ・いろいろな地域課題についての相談
- ・人手が足らぬ地域の行事（お祭りや文化祭）が続けられない
- ・高齢化が進み草刈りや雪かきなどの人手が足らないなどなど

具体的な問題や課題について、行政や社協、ボランティア団体の力を借りるなどして、地域の皆さんと一緒に解決方法を考えます。

お気軽にご相談ください。

- ◆〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼1-4-1
(今津東コミュニティセンター内)
- ◆TEL : 0740(20)5758 FAX : 0740(20)5757
- ◆U R L : <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>
- ◆E - mail : webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp
- ◆開館時間 : 10時～19時 (日曜日 9時～17時)
- ◆休館日 : 月曜日・火曜日・祝日



雪かきワークショップの報告！

地域に入り込み問題解決の糸口を見つける
～in 在原地区～

マキノ町在原区は、高齢化・過疎化が進み冬の除雪作業が大変困難な状況にあります。そこで1月30日・31日と在原区民の方々や、たくさんのボランティアの協力のもと、1泊2日の雪かきワークショップを開催しました。

前日の雨の影響で雪は重かったのですが、総勢70人以上の協力で雪はあっという間になくなり、神社や寺院では雪の大さな壁ができました。



除雪後！

その後の交流会では、地元の女性の皆さんに腕をふるっていただいた豪華な料理に舌鼓をうちながら、区民と参加者の会話は大いに盛り上がりました。

豪雪の現状に参加者もビックリしたものの、今後の積雪時にも協力したいと言う人ばかりで、地域課題の解決糸口を見ついたイベントとなりました。



市民活動ニュースの終了について

本号で、市民活動ニュースを終了します。今後の情報は「たかしま市まちづくり情報誌！たかしまウォッチ」をご覧ください。

また、たかしまウォッチへの掲載記事を随时募集しています。

元気生活 ぶら・す



認知症センター養成講座

～広がれオレンジリングの輪～

商工会女性部

商工会新旭・安曇川・マキノ・高島各支部の女性部で研修会として開催されました。

感想

- ・家族の方だけでは負担になってストレスになるので、近所の方や地域全体でサポートできる環境が大切だと思う。
- ・各自治会で話し合う機会を増やしてほしい。
- ・同じ事を何度も尋ねられるお客様もいらっしゃいますが、今日教えていただいたことを頭において接客したいと思います。
- ・お客様の中に認知症になられた方がいらっしゃいます。やさしく、おだやかに接したいと思います。



認知症センターとは

認知症になった人の「応援者（サポーター）」のことです。特別なことをする人ではなく、認知症について正しく理解し、認知症になった人や家族を温かい目で見守ることです。

多くの人が認知症について学び、サポーターの輪が広がり、大切な人が認知症になってしまって、尊厳を持って安心して暮らせる地域をつくりましょう。認知症センター養成講座のお申し込みは地域包括支援センターへお願いします。

■ 地域包括支援センター ☎ (22)0193